

# 長野市 土砂災害 ハザードマップ

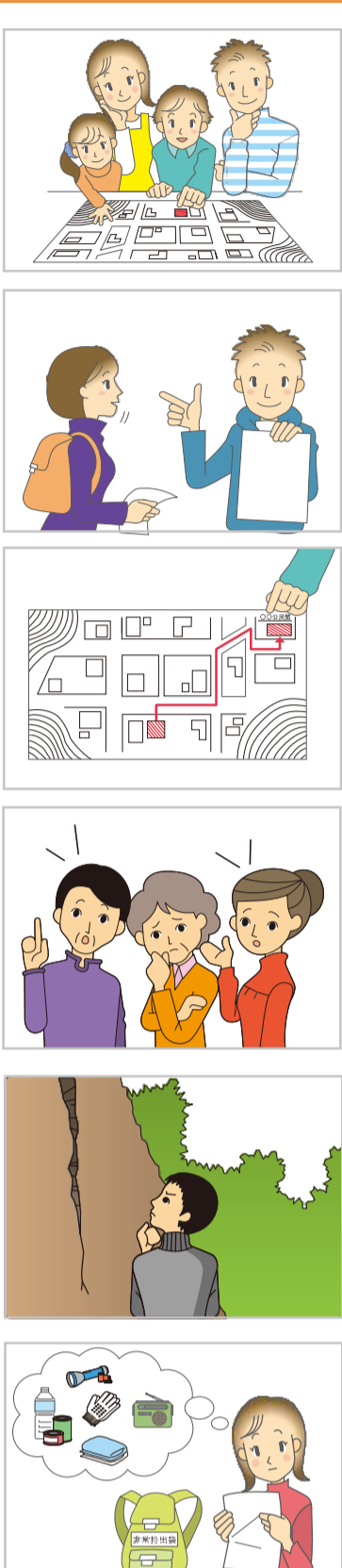
保存版  
(平成28年度改訂版)

長野市総務部危機管理防災課

## ① 普段からの備え

### ハザードマップの使い方

このハザードマップには、「自分が知っておくべき危険箇所」、「我が家の避難所等」、「誰と連絡するか?」などの自分に必要な情報を書き込んで、【あなたのためのハザードマップ】を作成してください。



#### ① 自宅の位置を確認する。

まず、自宅の位置に印をつけましょう。

#### ② 土砂災害などの危険な場所を確認する

土砂災害(がけ崩れや土石流、地すべり)による被害が想定される範囲は、地図面に黄色または赤色で示されています。また、河川の洪水による浸水が想定される区域についても表示されています。自宅周辺でこれらの危険な場所を確認してください。

#### ③ 避難する場所を確認する

市で指定している避難所等が記載されています。市では、地区ごとに避難する場所は指定していませんので、最も安全な最寄の避難所等の「位置」と「名前」を2ヶ所以上確認してください。なお、避難所等までの距離が離れている場合には、あらかじめ地域で避難所等となるような安全な施設(公民館など)を決め、その場所を書き込んでおきましょう。

#### ④ 安全な避難経路を考える

自宅から最寄の避難所等(③で決めた場所)までの避難経路を考えて書き込んでおきましょう。できるだけ「土砂災害の危険な場所」や「浸水による危険な場所」を避けて設定しましょう。

#### ⑤ 災害時の対応のしかたを話し合う

「自宅周辺の危険箇所」、「避難所等」、「避難経路」、そして「避難のしかた」について、家族やご近所の方とあらかじめ話し合ってください。危険が迫った時、自ら避難できるようにしておくことが重要です。また、援護が必要な方の避難支援や避難の手段などについて話し合っておくことも重要です。

#### ⑥ 自分たちの目で避難経路を確認する

②〜⑤で確認した施設や経路について、実際に家族や近所の人たちと歩いてみましょう。そのときには、「施設や経路が安全か?」を確認するとともに、避難する際に注意すべきことや目印(目標)になるものを、自分の目で確認し、共通の情報として記録しておきましょう。

#### ⑦ 非常持出品を準備しておく

本情報面の右下にある、「非常持出品」を参考に、避難するときのための持出品について話し合い、必要なものを準備しておきましょう。

### 土砂災害の種類と前兆現象



ハザードマップがあるだけでは、「いざ! 避難!」というときに円滑に避難できない可能性があります。必ず、ハザードマップに書いてある情報を参考にして、各自が災害への備えをしてください。

## 土砂災害ハザードマップについて



### 土砂災害ハザードマップってなに?

土砂災害ハザードマップは、土砂災害の危険がある場所(土砂災害警戒区域(イエローゾーン)および土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン))や防災情報の伝達方法、避難所等などを、市民のみなさんにお知らせすることを目的として作成したものです。

この土砂災害ハザードマップには、長野県によって指定された「がけ崩れ」と「土石流」、「地すべり」のイエローゾーンおよびレッドゾーンを示しています。

### マップを活用してください。

ハザードマップには、地区の方全員に共通する情報を記載しています。この情報を基に、自分たちに必要な情報をとんとん書き込んでください。それが、個人の防災力だけでなく地域全体の防災力向上につながります。

### 自主的に避難してください。

土砂災害には「早めの避難(自主避難)」が最も有効です。「危ないかな?」、「おかしいな?」と感じたときは、自主的に避難してください。避難した後なら、「災害が起きなくてよかつたわ。」と言えますが、土砂災害が起きてしまったらでは遅いのです。みなさん一人一人が万が一に備えるよう心がけてください。

長野市 市民のみなさん

あなたの情報を書き込むことでこのハザードマップは完成します。

あなたの情報を記入

我が家の避難所等(2箇所以上)	名称			
	名称			
緊急時の連絡先	名称		TEL	
			TEL	
地域の連絡先	名称		TEL	
			TEL	
一緒に避難する人の名前		住所	電話番号	

【発行】平成29年3月 長野市総務部危機管理防災課 千380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 TEL: 026-224-5006 FAX: 026-224-5109 E-mail: kikibousai@city.nagano.lg.jp

## ② 正確な情報の入手方法

### 最も手軽な情報源

「雨が強くなってきた」そう思ったときは、テレビやラジオのニュース・天気予報に注意するようにしてください。特に、【土砂災害警戒情報】が発表された場合には、避難行動を心がけ、周囲の状況に注意し、丈夫な建物の2階以上へ避難してください。まずは、崖や山から少しでも離れてください。

【土砂災害警戒情報】とは?

【土砂災害警戒情報】とは、「住民の自主避難」や「市町村の避難勧告」の判断に役立つための情報で、大雨警報(土砂災害)発表時に更に土砂災害の危険性が高まると判断される場合に県と気象台が共同で発表します。

発表地域: 長野市の場合、「長野」「鬼無里戸隠」の2地区に分別して発表

入手方法: 「テレビやラジオ等の気象情報」「気象台や長野県などのホームページ」

より詳しい情報

気象台や長野県のホームページには、土砂災害に関する多くの情報が掲載されています。また、県では、【土砂災害警戒情報】などの気象情報を自動的にメール配信するサービスなども実施しています。

長野市総務部危機管理防災課

### 長野市からの情報伝達

長野市では、災害に関する確かな情報を収集・分析し、「災害の発生状況」や「避難に関する情報」を、同報無線や戸別受信機を使用して区長さん、避難所等、公民館などに提供します。

市民のみなさんは、広報車や同報無線屋外拡声子局(スピーカー)、自治会役員さんなどを通じて、これらの情報を入手してください。

なお、長野市からの避難情報よりも早く土砂災害が発生する可能性もあります。

危険を感じたら、早めに避難(自主避難)することを心がけてください。

緊急速報メール(エアメール)

緊急速報メール(エアメール)とは、災害などの緊急時において、各携帯電話事業者のネットワークをお借りして、長野市内にある基地局のエリア内に存在する対応携帯電話に避難情報等を一齐配信するサービスです。配信は市内全域に一齐配信となり、土砂災害警戒情報発表の情報や、避難勧告などの限られた重要情報に限り、認められています。一時的にエリア内にいる市外からの通勤・旅行者なども情報提供されます。

災害情報

避難情報

土砂災害警戒情報

メッセージの配信処理

## ③ 避難行動について

### 避難行動のタイミング

あなたが避難しようとしたとき、おそらくは大雨など、「早に出たくない」と思わせる天気になっていると思います。しかし土砂災害には、最初の避難(自主避難)が大切です。危険を察知したら、避難行動をとりましょう。

「避難勧告等」とは?

種類	市民のみなさんがとるべき行動	こんな放送が流れます
避難準備・高齢者避難開始	いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。	「暗くならぬうちに自主避難してください。」「避難に時間がかかる方は、避難してください。」
避難勧告	避難場所へ避難をしましょう。地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。	「すぐに避難してください。」
避難指示(緊急)	まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。外出することで命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。	「直ちに全員避難を完了してください。」

※必ずしも、この順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。また、これらの情報が発令されていない場合でも、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

避難行動

避難行動は、安全の確保を第一に考えて行いましょう。避難所等へ移動する際は、避難所等までの避難路の安全を確認し、雨の降り方等の気象状況に注意して避難しましょう。また、夜間(日没後)及び避難する時間が取れない場合は、垂直避難という選択もあります。夜間や浸水が始まった場合は、自宅や近隣建物の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことに応じた行動をとりましょう。

①避難所等への移動

②自宅等から移動して、安全な場所への移動(公園、親戚や友人の家等)

③近隣の高い建物等への移動

④建物内の安全な場所での待避

### 避難にあたっての注意事項

避難所等に到着するまでには多くの危険が潜んでいます。避難にあたっては、まず正確な情報を入手してください。そして、できる限り危険な場所を避け、近所の方と協力して避難してください。

動きやすい格好で、2人以上で避難する

避難の際は、動きやすい格好で、2人以上で行動してください。なお、さぐり棒などがあると転落を妨げ、安全です。

土砂の流下方向に対して直角に逃げる

土石流は流れるスピードが速いので、できるだけ沢筋に対して直角に逃げてください。

近所のお年寄りなどに声をかけて避難する

お年寄りや子供、病気の人などは、早期の避難が必要な人たちの避難にも協力してください。

河川や用水路には近づかない

水位が急激に変化することがあるので、河川や用水路などを避けて避難してください。

できるだけ日没までに避難する

土砂災害は夜間でも発生しますが、夜間周囲の状況を確認しにくく、大変危険です。確認が済んだら日没までに避難してください。

避難した人は「お客様」ではありません

避難されて大変な状況だからこそ、ぜひ各自ができることを手伝い、みんな力を合わせて、避難所等の運営に協力してください。

### 非常持出品は準備していますか?

<b>非常食品</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>食料(チョコレート・クラッカー、缶詰、レトルト食品など)</li> <li>飲料水</li> <li>口拭き用ティッシュ</li> <li>乳幼児向けの粉ミルクなど</li> <li>各ご家庭の状況により必要なもの</li> </ul>	<b>衣類・生活用品</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>衣類(下着・上着・靴下など)</li> <li>タオル</li> <li>手拭・ハンカチ</li> <li>母子手帳、保険証</li> <li>現金・貴重品</li> <li>衛生用品(紙おむつ など)</li> </ul>	<b>応急医療品など</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ばんそうこう・包帯</li> <li>三角巾</li> <li>消毒薬・薬</li> <li>目薬</li> <li>絆創膏</li> <li>健康保険証、処方せん</li> </ul>
<b>照明器具</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>懐中電灯</li> <li>乾電池</li> <li>ラジオ(FM付き)</li> <li>帽子(ヘルメット)</li> <li>ナイフ</li> <li>携帯電話と非常用充電器</li> <li>現金</li> <li>おまけ用品 など</li> </ul>	<b>その他</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>おまけ用品</li> <li>おまけ用品</li> <li>おまけ用品</li> <li>おまけ用品</li> </ul>	<b>一コマモ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族全員分を用意していますか?</li> <li>家族の実情に合った品物を用意していますか?</li> <li>定期的に変換して、いつでも使えるようにしていますか?</li> </ul>